

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成9年8月15日
 発行 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒231
 横浜市中区山下町54
 県庁山下町分庁舎5階
 電話 045-651-5529
 FAX 045-651-5530

かながわレクリエーションネットワークをサポートする



全国脊髄損傷者連合会神奈川県支部からニュースポーツを依頼されユニカールと
 ベタンクを楽しむ会員さん 〈県総合リハビリテーションセンター体育館：6月7日〉



四十年の足跡が辞典
 「協会の運営みんなの力で」

会長 鴻池 宗男

昨年11月、他界されました船田幸一前会長から会長を引き継ぐことになりました。

横浜市中区から選出されました体育指導委員として、横浜市・神奈川県の前会長を務め、全国体育指導委員連合副会長を最後に永年地域のスポーツ・レクリエーション活動に微力ではございましたが力を注いでまいりました。

現在は(社)横浜市レクリエーション協会・(財)横浜市体育協会の副会長として、永いことお世話になりました横浜市民へ少しでも今までの経験がお役に立つよう、その職に専念してまいりました。今回、県レク会長選挙委員会からお話しがありました際も固辞いたしました。関係するみなさまのお勧めで会長職をお引き受けることとなりました。さて、レク界は一九四八年に日本レクリエーション協会がフォークダンスを中心に出発して50年、神奈川県の前会長も一九五七年に協会が設立されて40年が過ぎ、日本の社会が変革を求められているように、この世界も大きな変革の時代を迎えています。

50年前の荒廃した時代から、高度成長期には機械化が進み、大量生産が可能なオートメーション工場へ全国の若い労働力が集められ、その福利厚生を願って職場レクを推進するレクリーダーが生まれ、地域では子ども会や青年団体活動を盛り上げるレクリーダーが生まれながら、ゲームソング・ダンスを中心に運動が展開されました。

しかし、現在は自由な時間の増加・価値感の多様化等により、レク運動もさまざまな場面へ拡がりをもつようになりました。

そこでこれからのレク運動を展開するとき、成熟化された社会の中でレク協会はさまざまな目的をもった多くの団体・指導者等と協力し、レク活動を通じて県民の一人一人が健康で、明るく豊かな生活を喜び人と人とのつながりを笑顔でおくれるふるさと神奈川をみんなと力を合わせ協会の運営に当る所存です。

レク活動に関係される多くの皆様さらなるお力を貸して下さい。

県レク協会加盟 新種目団体の紹介

日本ティーボール 協会神奈川県連盟

日本ティーボール協会神奈川県連盟は、平成7年1月に設立されました。

ティーボールは野球・ソフトボール型のスポーツです。ティーボールは生涯スポーツとして、健康教育とスポーツ・レクリエーション教育に寄与する趣旨のもと活動を開始しました。

このスポーツは幼児からお年よりまで、親子三代、

身体的・知的に障害を持つ人々たちまで楽しんでもらえるものであります。

具体的活動として、過去2回相模原球場において、神奈川県オープンふれあいティーボール大会の実施をして、小学生から一般人まで幅広い年齢層の方々にプレーをしていただきました。今年も10月25日に相模原球場において第3回神奈川県オープンふれあいティーボール大会を行なう予定です。

また、8月31日には、厚木市において、初級公認指導者講習会を開催する計画を進めております。

ティーボールに興味・関心がある

神奈川県スポーツ チャンバラ協会

スポーツチャンバラとは従来の重い防具や固い規則で呪縛している不自由な武道ではなく、自由奔放に神社の境内や野山を駆け回って遊んだ「チャンバラっこ」に注目したのが端緒だった。

昭和46年に創始者であり、現会長の田邊哲人氏が「使術はすべからず護身から発達をする」というテーマで

小冊子を発行したときに発祥した。

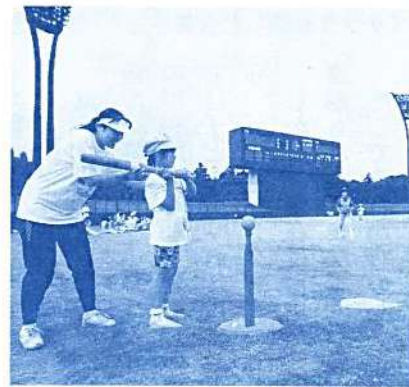
それから門人を育成して2年後の48年に「全日本護身道連盟」を発足させ、さらに「国際スポーツチャンバラ協会」を結成し、現在は北海道から九州まで会員15万人・指導員等千人余を擁する協会となった。

海外においても愛好者が増え、現在までにハワイ・全米・フランス・



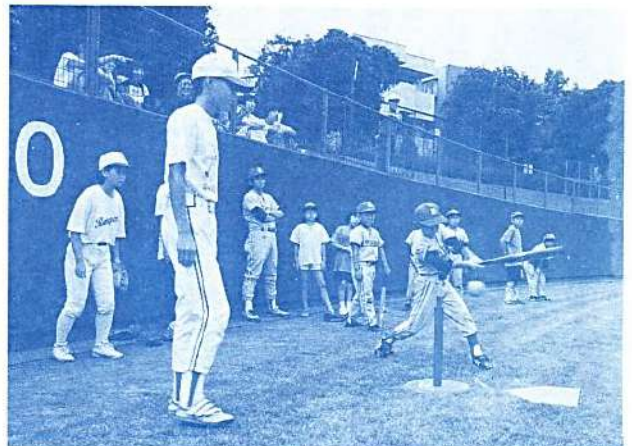
方は、どうぞ参加申し込みをお願いいたします。

今後とも、ティーボール活動にご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



オーストラリア・エジプト等で普及活動が進んでいる。

種目はスポンジ棒のような布製エアソフット剣を用い8部門に分けられている。まず短刀(45cm以下)、小太刀(60cm以下)、両手長剣(100cm以下)、片手長剣、二刀流、杖(140cm以下)、棒(200cm以下)、槍・ナギナタ(200cm以下)という8種目に分けられ、各自が思い思い好き勝手に戦う。どこに当たっても一本とならぬが、ある程度打突力に威力がなければ、相手(打たれた方)は納得できない。そして、「打たれた後、打たないこと」を最低限のルールとし、打たれた時点で試合は終了し、



「いただきました」と素直に表現する。なお審判は主審1人と副審2人により、紅白の旗を両手に持ち、技が有効の時には、片手を斜め45度上にはっきりとあげ、無効の時は両手を下で2、3度クロスさせる。試合場はたてよこ6〜9mで行なう。

近年、より安全な用具の開発により、安全性を高め、競技会や指導員養成講習会をきめ細かく開催することにより愛好者も増え、「日本発チャンバラっこ」が今、スポーツとなつて「真のグローバルスポーツ」として、世界人類の協調のために必ず役立つものと確認し、今後の活動の源泉にしたいと思っている。

平成九年度
レク・インストラクター
養成講座始まる!!

レクリエーションの基礎を体系的に学習し、公認指導者の資格取得を目指すとして「かながわレクリエーションスクール」が五月十一日から開校しています。日程は、十二月十三日まで全十五回。県レクリエーション協会主催、県教育委員会が後援して、県立体育センターや県立湘南青少年の家、平塚市青少年会館を会場に学習が進められ、二九名(男子 名、女子 名)が受講しています。五回目の講習会が終わった時点でその印象を聞いてみました。Aさんは「老人ホームで福祉レクが必要なので、基礎として受講。」 Bさんは「中伊豆のリハビリセンターから参加。雰囲気がとてもいい」 またCさんは「職業として必要。講師に人間的なあたたかさを感じる」とのこと。訪問した時の講師・三堀



紘一さん(県レク公認講師)は「熱心に受講されているこの力は、これからの地域活動にともる灯に力が増すことと思う」と話していました。今後の日程と内容は次のとおり。

◎八月六日(水) 一九時。平塚市青少年会館を会場に「第四回夏休み子どもプレイルンド企画会議。

◎八月二三日(土) 一一時。夏休み子どもプレイルンド実施。(於平塚市青少年会館)

◎九月一三日(土) 一三時三〇分。実技講習で「コミュニケーション過程の観察と評価の方法。

◎九月二七日(土) 一三時。ターゲット・バード・ゴルフとグラウンドゴルフ等ニュースポーツ体験。

◎十月二日(日) 一三時三〇分。ペタンクの実技、体験。

◎十月二五日(土) 一三時三〇分。理論「広報活動の方法」

◎十一月八日(土) 一三時三〇分。レク・プロの企画と運営。

◎十一月二日(土) 一三時三〇分。「レク組織と指導者の役割」

◎十二月一三日(土) 一三時一五分。「各種実技指導の実際と研修のまとめ」

以上の日程と内容で、九月からの講習会場は、すべて藤沢市善行の県立体育センターを予定しています。(写真は実技に取り組む講習生、県立体育センターで)

以上

よろこびを広げよう! -小田原-

新しい時代の、新しいレクリエーションを市民に広げようと、平成元年「第一回おだわらレクリエーションまつり」が開催され、今年で第九回を数える。会場には、綱引きやドッジボールの声援が響き渡り、民踊・フォークダンス・リズム体操で手と手がつながり、歓声の輪が広がって来た。当初、1コーナーであったウォークラリーも、次年度から「おだわらウォークラリー大会」として同日開催されるようになり、太閤秀吉の小田原攻めの歴史を楽しんだ一夜城・早川大会、会場いっぱい花の香りが広がった、梅の里・曾我大会、砂浜を歩き俳句を一句、赤い鳥小鳥の城下町・城山大会、新幹線発祥の地・鴨宮大会等々、毎回、開催地区体育振興会の御協力により歴史・文学・自然が豊富な小田原にふさわしいコース造りがされ、家族連れはもちろん、子供達だけでも参加できる楽しい大会に成長した。

今年も、十一月九日(凡)、平成十



●バス&ゴー ●エンジョイ・バスラリー

2 ラウンドパスゲーム

ラウンドパスゲームの用具を使って、エンジョイ・バスラリーとバス&ゴーの2種類のゲームが楽しめます。




1 ヒューマン・ロコモーション

1チーム14名(7名×2組)、7名1組で用具を両足首に固定し、全員で左右1本ずつ棒を持ってスタートラインに立ちます。次の組は何もつけないで1組の後ろで待機。合図でスタートし15m先のフラッグを回ってスタートラインまで戻ってきます。



みんなのチャレンジザゲーム

7 サークル・ジャンプ

1チームは8名。うち1名はボールのついたロープの回し役となります。のこり7名はジャンパーとなり、サークルの外側に位置します。ロープを反時計まわりに回し始め、ジャンパーはひとりずつサークルの中に入ってジャンプします。

8 バー・ジャンプ

バージャンプは、取り扱いを中止いたしますが、記録は継続してお受けいたします。

5 レッツ・プレー・バンブー

「イチ・ニ・サン」「ニ・ニ・サン」のリズムに合わせて、6人でバンブーステップ、足並みそろえて、さて、何回できるかにチャレンジ

6 リング・キャッチ

1チーム10名、5人ずつの2組に分かれ間隔8mの平行ラインに並んで向かい合います。各自ゴム製リングを1個ずつ持ち、かけ声と共に両サイドから投げ合い、リングを交換します。

3 キャッチング・ザ・スティック “どんばあ”

「ドン・ドン・ハー」のリズムでとなりの人の棒をつかむ。続けて何回できるかにチャレンジ。

4 ロープ・ジャンピング “10”

10人なわとび、10人そろって何回跳べるかにチャレンジ。

▼県レク事業案内▼

●チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員講習会●
 日 時 平成9年9月23日
 会 場 県立体育センター
 参加費 二〇〇〇円(登録費は別途二〇〇〇円)
 定 員 40名

●レクリエーションフェスティバル
 日 時 平成9年10月26日
 会 場 海老名市運動公園
 参加費 無料
 内 容 さまざまなニュースポーツ体験コーナーやお楽しみコーナー等

●第51回全国レクリエーション大会
 日 時 平成9年11月1日～3日
 会 場 北九州市
 詳細は事務局までお問合せ下さい。

●県レク協会40周年記念式典●
 日 時 平成10年1月31日
 会 場 横浜市内

▼県レク事業報告▼

かながわスポーツレク大会
 (藤沢大会) 4月19日・20日 県立体育センター落成式のとあわせて開催
 クラフトコーナーもあり盛況
 (川崎大会) 7月6日とどろきアリーナで二千名を集めて開催



渡辺さん
 ことにちは 事務局 です

四月一日からレク協にお世話になっております渡辺と申す者で、レクリエーションとはとんと縁のない粗忽者でございます。

強いてレクリエーションとの係わりをといえれば子供会でご指導いただいたゲームやソング、運動会や学園祭で経験したフォークダンスや民踊ということになるのでしょうか。

現在、主に担当している会計という仕事につきましても、子供の頃につけた小遣い帳以来ということになりますので今後は何かとご迷惑をおかけすることと思いますがよろしくお願いたします。

★編集後記★

そろた、出そろた、記事そろたー こんなうれい事はない。しかし、忙しいところへ、「お願いします」とたのむのですから無理がある。編集会議は、「どうしよう」「どうするの」から始まる。そして「もう一度電話入れよう」。今は携帯だからすぐ話がつく。これからは電子メールで送られてくるのかも知れない。ともかく第三一号をお届けします。

(三堀)